

(様式17)

(指導責任者記入 → 指導教員 → 教務課キャリア教育支援係)

本紙にご記入いただき、所定の封筒に入れ、封印のうえ、課題解決型実務訓練最終日に学生へお渡し願います。

### 課題解決型実務訓練の教育効果に関する事後調査

記入日： 年 月 日

実務訓練機関名					
実務訓練指導責任者	職名			氏名	
実務訓練学生	課程	課程	学籍番号	氏名	

上記の実務訓練学生は、以下(A)~(E)の能力や意識があるか、あるいは訓練を通して身についたかどうか、各項目を4段階で評価してください。

(評価指標 4高い 3十分な水準にある 2やや低い 1低い)

判断ができない項目については「N」を入力してください。

項目	評価
<b>(A)基礎人間力について</b>	
1. 物事に対する探究心や好奇心	
2. 自己啓発の意識	
3. 社会人としての一般的教養	
<b>(B)仕事の遂行能力について</b>	
1. 時間管理能力	
2. 目標意識をもって計画的に仕事を進められる能力	
3. コスト意識	
4. 仕事に対する実践的思考能力(プロフェッショナルな感覚)	
<b>(C)技術者として必要な表現・コミュニケーション能力について</b>	
1. 日本語による報告書記述能力	
2. 日本語による口頭発表能力	
3. 上司・同僚とのコミュニケーション能力	
4. 英語による基礎的な記述, コミュニケーション能力	
<b>(D)就業態度, 安全衛生管理, 規則意識について</b>	
1. 礼儀作法の意識	
2. 協調性	
3. 法律や規則の遵守意識	
4. 労働安全衛生に関する意識	
<b>(E)専門分析力、応用力について</b>	
実務訓練の場において最も関係が深い基礎科学分野 1. 数学 2. 物理 3. 化学 4. 生物 5. 情報処理 6. その他	
「6. その他」を選択した場合の最も関係が深い基礎科学分野(記述)	
1. 専門知識に基づいて科学的に仕事に取り組む能力	
2. 専門知識と専門技術を駆使して問題を解決する能力	

#### 上記に関する連絡事項

--

実務訓練関係書類の個人情報は、実務訓練に必要な業務のためにのみ使用します。利用目的を変更した場合は、本人に通知または公表します。